

預金取扱金融機関におけるマネー・ローンダリング対策講座

～マネロン対策の基礎と最新動向～

「ウェブセミナー」とは

- ・四つの機能（動画コンテンツ・音声コンテンツ・テキストレジュメ・確認テスト）を活用し、業務知識を学べる新しいeラーニングシステムです
- ・さまざまなデバイス（PC・スマホ・タブレット）で利用でき、場所を選ばず、好きな時間でセミナー受講と同等、それ以上の効果が期待できます



トライアルはこちら

「預金取扱金融機関におけるマネー・ローンダリング対策講座」の内容

金融機関においては、マネロン・テロ資金供与対策に関する態勢を維持するとともに、複雑化・巧妙化するマネロン・テロ資金供与にも適切に対応できるよう、金融機関自らが自身のマネロン・テロ資金供与対策の有効性を検証し、その高度化を図ることを求められます。

そこで、本講座では、預金取扱金融機関におけるマネロン・テロ資金供与対策の基本的事項を概観するとともに、マネロン・テロ資金供与対策に関する近時の動向を、法令等の改正、金融庁等の公表資料及び行政処分事例を取り上げながら、具体的に解説いたします。

●教材構成・カリキュラム（全 192 分）

テーマ	内容	収録時間数
1. マネロン・テロ資金供与対策に関する規制の全体像と預金取扱金融機関の位置付け	① マネロン・テロ資金供与対策に関する規制の目的と法制化 ② マネロン・テロ資金供与の防止に関する規制の全体像 ③ マネロン・テロ資金供与対策における預金取扱金融機関の位置付け	11 分 04 秒
2. 犯罪収益移転危険度調査書の概要	① 犯罪収益移転危険度調査書の全体像、② 令和 6 年犯罪収益移転危険度調査書の主な変更点 ③ マネー・ローンダリング事案の主体、④ マネー・ローンダリング事案の手口 ⑤ 取引形態によるマネー・ローンダリングの危険度	15 分 46 秒
3. 行政処分事例	① 預金取扱金融機関における行政処分事例	10 分 14 秒
4. 金融機関におけるマネロン対応①～取引時確認～	① 取引時確認が必要となる取引の範囲、② 取引時確認において確認を求められる事項 ③ 顧客等及び代表者等の本人特定事項の確認方法、④ 本人特定事項以外の事項の確認方法	44 分 21 秒
5. 金融機関におけるマネロン対応②～疑わしい取引の届出～	① 疑わしい取引の届出が必要となる業務の範囲 ② 疑わしい取引の判断方法、③ 疑わしい取引の届出の手続	18 分 44 秒
6. 金融機関におけるマネロン対応③～リスクの特定・評価～	① 商品・サービスの性質を踏まえたリスクの特定と評価 ② 取引形態を踏まえたリスクの特定と評価 ③ 取引に係る国・地域を踏まえたリスクの特定と評価 ④ 顧客の属性を踏まえたリスクの特定と評価	38 分 34 秒
7. 金融機関におけるマネロン対応④～リスクの低減～	① 顧客管理、② 取引モニタリング・フィルタリング、③ IT システムの活用	25 分 45 秒
8. 金融機関におけるマネロン対応⑤～有効性検証～	① 「マネロン等対策の有効性検証に関する対話のための論点・プラクティスの整理」の位置付け、② 金融機関における有効性検証の実施、③ 有効性検証に関する事例 ④ 当局と金融機関との間での有効性検証に係る対話	27 分 15 秒

担当講師：堀総合法律事務所 弁護士 関口諒

※確認テスト（ランダム出題 10 問）を web 上で受講いただきます

●サービス提供価格

ウェブセミナー『預金取扱金融機関におけるマネー・ローンダリング対策講座』	一般料金（税込）
3 ヶ月コース	6,600 円

●推奨利用環境

ブラウザ：Edge、Safari、GoogleChrome

講義映像・音声は、弊社 eラーニングシステム内でのストリーミング配信になります。

スマートフォンなどモバイル端末をご利用の場合は、4G 回線ではなく wi-fi 環境でのご利用をお勧めします。

ご利用の機種・ブラウザ・アプリによっては動作に制約がある場合があります。あらかじめご了承ください。

お問合せ・お申込みは…



〒102-0074 東京都千代田区九段南 4-7-13

TEL: 03(3221)5365 FAX: 03(3222)7878

E-mail: webexc@bks.co.jp URL: https://www.bks.co.jp

URL: <https://www.bks.co.jp>